

美しい星
原稿公開



「炎上」(C) KADOKAWA1958

映画「美しい星」

出演者衣装・小道具展示!!
(期間限定)

企画展

三島文学と Yukio Mishima x movies その映画

「美しい星」と三島由紀夫映画作品

徳富蘇峰館 企画展示室 2017年5月10日(水)▶2018年5月13日(日)
(三島由紀夫文学館 隣接)

入館料: 大人 500 円、高校・大学生 300 円、小・中学生 100 円

※10 名様以上から団体料金 50 円割引 ※三島由紀夫館、徳富蘇峰館共通チケット

開館時間: 午前 10 時~午後 4 時 30 分 (入館は午後 4 時まで)

休館日: 月曜日 (祝祭日の場合はその翌日)、12 月 29 日~1 月 3 日、資料点検日 (不定期)

(但し、4 月 28 日~5 月 6 日の間は月曜日も開館)

主催: 山中湖文学の森 三島由紀夫文学館・山中湖村教育委員会 協力: 「美しい星」製作委員会
KADOKAWA・仙台市野草園・奥むさし飯能観光協会・内灘町役場・鎌倉文学館・犬塚潔・山中剛史

山中湖文学の森 三島由紀夫文学館

〒401-0502 山梨県南都留郡山中湖村平野 506-296

TEL 0555-20-2655 FAX 0555-20-2656

HP <http://www.mishimayukio.jp>

MISIMA YUKIO MOVIES

三島由紀夫唯一のSF小説『美しい星』が2017年(平成29年)に映画化されました。ある家族が、自分たちは宇宙人だと目覚めてしまう話です。

この『美しい星』をはじめ、三島由紀夫にはたくさんの映画化された小説・戯曲があります。それだけでなく、三島由紀夫が原作・脚本・監督・主演を担った映画「憂国」、俳優として出演した映画、あるいは三島の人生と芸術を描いた映画もあります。

三島由紀夫文学館で映している「世界の文豪三島由紀夫」も、「炎上」(『金閣寺』)や「春の雪」を制作した映画プロデューサー藤井浩明氏が、心血を注いで撮った映像作品です。

一本の映画を鑑賞すること、一編の小説を味読すること、それは長く残る人生の宝ものです。この展示は、来館者皆さんの宝ものを愛でる場と言えましょう。いくつかの宝ものを当時の記憶とともに引き出すか、あるいはここを新たな宝探しのきっかけとするか――。

本企画展では、三島由紀夫と映画化の関係を総合的に捉え、貴重な資料や希少な品々によって展覧します。

どうぞ、人生を豊かにする三島文学と映画の展示をお楽しみください。

編集委員 佐藤秀明



「美しい星」
(C) 2017「美しい星」製作委員会



『美しい星』新潮社 初版本
1962年10月20日

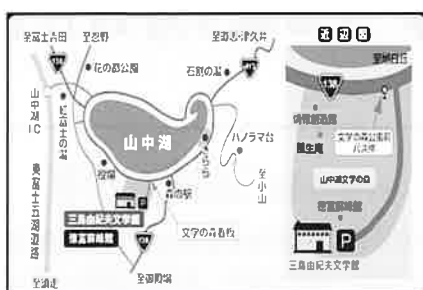


「からっ風野郎」
(C) KADOKAWA1960

三島文学と Yukio Mishima × movies その映画

『美しい星』と三島由紀夫映画作品

山中湖文学の森 三島由紀夫文学館



〒401-0502 山梨県南都留郡山中湖村平野 506-296
TEL 0555-20-2655 FAX 0555-20-2656
HP <http://www.mishimayukio.jp>

【交通のご案内】

- 路線バス▶富士山駅(富士吉田)から25分
御殿場駅から40分
文学の森公園前バス停下車徒歩5分
- 高速バス▶中央高速バスで山中湖
(旭ヶ丘バスターミナル)下車徒歩15分
- マイカー▶山中湖I.C.から
国道138号線を山中湖方面へ4km

【開館時間】

午前10時～午後4時30分
(入館は午後4時まで)

【入館料】

- 大人 500円
- 高校・大学生 300円
- 小・中学生 100円
- ※三島由紀夫館・徳富蘇峰館共通チケット
- ※10名様以上から団体料金(50円割引)

【休館日】

月曜日(祝日の場合はその翌日)
12月29日～翌年1月3日
(但し、4月28～5月6日の間は月曜日も開館)
資料点検日(不定期)